

せんがくず新聞

リコー
DesignCenter



編集・制作: 梅澤朝樹
発行日: 2010年8月8日
第59号

<http://umeasaki.com/sengakus/>

山口！追い上げ タイムリー打！

4-7で惜しくも敗退！初回の失点が大きかった！



初のベンチスタートの梅澤。2回から登板。



初参加の米井が先発。充分な速球をほうる。

梅澤が遅刻?!
急遽、初参加の米井が先発!
夏休みの初め、梅澤が息子のトラブルのため遅刻。なんとか試合には間に合ったが、準備が何もできていないため、チーム発足以来初となるベンチスタートとなった。
先発は初参加の米井。いきなりの登板ということもあり少し制球に苦しんだが、投手としては充分な速球を持っている。今後に期待がかかる。梅澤は2回から登板。フォームを改造し、相手打線を封じた。

	打数	打点	盗塁	本塁打
(五)米井	2	1	0	0
(四)裕児	3	0	1	0
(六)小川	3	0	0	0
(二)大谷	1	0	0	0
(四)吉越	2	1	0	1
(七)山口	2	1	1	0
(九)奥田	2	0	0	0
(三)木部	2	2	1	1
(DH)佐々木	2	0	0	0
(一)梅澤	2	1	0	1

	三振	安打	四球	自点
(投)米井	1	4	4	6
(投)梅澤	4	1	3	1

せんがくず
神風
6 0
0 0
0 0
1 0
0 X
2

7 4



絶好調木部はボール球をレフト前へタイムリー。



勢いづける2塁打を放つ山口。

**追いかける展開の中、
山口の2塁打から追い上げ!**
追いかける展開なり、中盤で7対0と苦しい展開。5回の終盤。先頭の大谷が四球で出塁すると、吉越は三振。続く山口が、それまでナインが苦しんでいたゆるいカーブを上手くため、左中間で叩く。これが2塁打となり大谷が一点目のホームを踏む。これで追いつきムードとなった。
続く奥田は三振に倒れるが、続く絶好調木部が、高めのボール球を自信满满にたたき、これが左中間のタイムリーになり、木部は相手守備もたつと間に一気に三塁へ。多少暴走気味だったが、木部の好調ぶりを表すような盗塁を見せた。



最後の打者の吉越。ボールは惜しくもバットに当たらず。



最終回に打点付きセカンドゴロを放つ鈴木裕児。

**最終回は鈴木裕児の打点で
2点を返すが惜しくも敗退!**
最終回は十番の梅澤から。相手投手が高校生に交代。速球とカーブであったと言間に追い込まれたが3球目のカーブをライト方向へ流し打ち。これが二塁打となった。
続く米井はデッドボールで出塁。鈴木裕児に打席が回る。相手投手は制球に苦しみ、ワイルドピッチの間に三塁の梅澤が生還。鈴木裕児の放った打球はセカンドゴロだったが、この間に米井がホームインする。これで2点を返した。
続く小川に期待があったが惜しくもセンターフライ。大谷は四球で出塁するが、続く吉越が三振に倒れ、惜しくも敗退した。